

＜主な環境ラベル＞

	<p>エコマーク</p> <p>公益財団法人日本環境協会が運営し、様々な商品（製品及びサービス）の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルです。幅広い商品を対象とし、商品の類型ごとに認定基準が設定されています。</p>
	<p>カーボン・オフセット認証ラベル</p> <p>カーボン・オフセットの取組（自らが排出する温室効果ガスのうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット（埋め合わせ）すること）の信頼性を高めるため、環境省カーボン・オフセット制度に基づいて認証された取組（商品・サービス、会議・イベント、組織等）に対して表示されるラベルです。</p>
	<p>カーボンフットプリント（CFP）</p> <p>カーボンフットプリントは、商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量をCO₂に換算して、第三者認証を行った商品やサービスに表示する定量型環境ラベルです。</p>
	<p>バイオマスマーク</p> <p>地球温暖化を防止し持続可能な社会を築くために、植物や動物の生物由来原料（バイオマス）を使用した商品に付けられます。石油ではなく植物から作ったプラスチックや印刷インク、洗剤、合成繊維等が認定されています。</p>
	<p>MSC「海のエコラベル」</p> <p>減少傾向にある世界の水産資源の回復を目指して、1997年に設立された海洋管理協議会（MSC）の基準に則り、持続可能で環境に配慮しているとして認証された漁業で獲られた水産物に付けられるマークです。</p>
	<p>FSC森林認証</p> <p>1993年に環境・経済・社会に関わる世界の団体・企業等が集まり設立された森林管理協議会が、環境や地域社会に配慮して、管理・伐採が行われている森林から生産された木材・木材製品であることを認証するマークです。</p>
	<p>国際森林認証制度PEFC</p> <p>各国の独立した森林認証制度を相互に認証することを目的に、1999年に設立された団体が、持続可能な森林管理のために国際的に合意された要求事項に基づいて定められた各国認証制度を相互認証するマークです。</p>
	<p>国際フェアトレード認証ラベル</p> <p>人権や環境に配慮した生産、開発途上国の生産者・労働者への適正な価格・賃金の保証など、原料生産から輸出入、加工・製造を経て完成品となるまでの工程で、国際フェアトレード基準の遵守が確認された商品に貼付される認証ラベルです。</p>
	<p>レインフォレスト・アライアンス</p> <p>熱帯雨林を保護することを目的に1987年アメリカで設立された団体が、生態系や野生生物の保護、農薬の使用制限、労働者や地域住民の生活向上などの基準を満たした認証農園の農産物に付けられるマークです。</p>